

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) 北興化学工業株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒103-8341 東京都中央区日本橋本町一丁目5番4号	
本票作成	部署名：北興化学工業株式会社 岡山工場 環境安全チーム				
主たる業種	分類コード	16	業種名：化学工業		
事業の概要	化成品、農薬の製造及び農薬の販売 従業員：272人				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	岡山工場		岡山県玉野市胸上402番地	
	②	岡山支店		岡山県岡山市北区磨屋町9番18号	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 2 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

計画期間	令和元年度 ~ 令和元年度 (1 箇年度)								
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 1.0 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準							
温室効果ガス排出量	基準年度 (平成 30 年度)			目標年度 (令和元年度)					
	26,787 t CO ₂			26,519 t CO ₂					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度 (平成 30 年度) の排出量					
	①	岡山工場		26,723 t CO ₂					
	②	岡山支店		64 t CO ₂					
				t CO ₂					
				t CO ₂					
				t CO ₂					

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容		原単位当たり排出量	
	原単位(生産金額ベース) (FC部門排出量/FC製品出来高金額) × (FC部門排出量/全体排出量) + (農薬部門排出量/農薬製品出来高金額) × (農薬部門排出量/全体排出量)		基準年度	目標年度
			3.316 t CO ₂ / (百万円)	3.283 t CO ₂ / (百万円)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (平成 30 年度)	達成率 (%)
指標の状況				

【目標削減率設定の基本的な考え方】

設備更新等によるエネルギー効率の向上などにより、省エネ法に基づく年1%以上の温室効果ガス排出削減に取り組む。

【目標削減率達成のための推進体制】

- ・省エネ法に基づくエネルギー管理統括者を中心としたエネルギー管理体制を整備
- ・ISO14001に基づき工場長をトップとした環境管理体制のもと、環境改善を推進
- ・岡山工場にエネルギー管理部会を設置し、毎月生産の効率化について検討

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
全社 岡山工場 岡山支店	昼休みの照明スイッチオフ 個々の作業工程のエネルギー消費量の把握と作業方法の改善 蒸気トラップ診断機器・サーモグラフィーによる点検と保温の改善 蒸気管理の強化(蒸気流量計の設置、蒸気配管の断熱強化) 蒸気トラップの更新(CO2削減量10t/年) 精留塔へのドレン回収装置の導入(CO2削減量：50t/年) 車両更新の際に低燃費車の導入(2018年、1台更新) 冷凍機の更新(CO2削減量10t/年) クールビズ運動の推進

全社 岡山工場 岡山支店	昼休みの照明スイッチオフ 蒸気管理の強化(蒸気流量計の設置、蒸気配管の断熱強化) 蒸気トラップの更新(CO2削減量10t/年、～2021年) 冷凍機の更新(CO2削減量10t/年、2020年) クールビズ運動の推進
--	---

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

- ・冷房設備の使用電力削減のため、クールビズ運動に取り組んでいる。